

MOS合格講座 学習カリキュラム補助シート (Excel 2013)

全15回 (60分×2) の学習予定です。この後、模擬試験演習を実施します。

回	予定日	FOMテキスト 学習ページ	具体的学習内容	所要時間 (分)
1		27	新規文書を開き、セルに入力し、名前を付けて任意の場所に保存する。	10
		28	テンプレートを使って新しいブックを作成し、入力後保存する。	10
		30	Accessデータベース、Web、テキストファイル等をインポートして保存する。	30
		34	シート名を変更して保存する。	10
		35	シートをコピーして名称を変更し並び替える。	10
		36	既存のブックを開き、シートを1枚追加、2枚削除して保存する。	10
		37	シートを開き、指定語句を検索して全て確認する。	10
		39	別のセル、ファイル、Webページ、メーラー起動の4種のハイパーリンクを挿入する。	20
2		41	F5を押し、ダイアログボックスに入力して別のセルに飛ぶ。	10
		43	名前ボックスにセル番号を入力して移動する。	10
		44	シート見出しにカーソルをあて右クリック、色を変更する。	10
		46	行/列の挿入 (1行/列、複数)、削除する。	10
		47	1 (複数) の行/列の高さ・幅を調整する。	10
		48	ブックのテーマを設定する。	15
		50	任意のセル範囲にデータの入力規則、エラーメッセージ等を設定する。	20
3		54	標準/ページレイアウト/改ページプレビューで表示する。	15
		56	倍率表示を変更する。	10
		57	項目行や項目列を固定して表示させる。	10
		59	中央で分割する、分割位置を変更する。	10
		61	任意のワークシートを非表示にする、再表示する。	10
		62	任意の行・列を非表示にする、再表示する	10
		63	数式タブ→数式を表示する。	10
		64	クイックアクセスツールバーのユーザー設定を開いてカスタマイズ設定する。	15
4		66	リボンのユーザー設定を開いて設定する。	20
		68	ドキュメント情報パネルを表示させ、各種設定を行う。	20
		70	簡単な作業をマクロに登録し、リセットの登録、マクロ有効ブックとしての保存、実行の練習をする。	30
		75	セキュリティセンターから全てのマクロを無効にする。	20
		77	作業中のシートを印刷する、シートの選択した範囲を印刷する。	10
		79	用紙のサイズ、印刷の向き、余白、印刷範囲を設定する、改ページを挿入する、印刷タイトルを設定す	10
		84	倍率を指定して/ページ数を設定して自動調整で印刷する。	10
5		86	ワークシートの枠線、行列番号を印刷する。	15
		87	ヘッダーやフッターを挿入/編集/解除する、透かしを挿入する。	30
		92	PDFとして保存する、テンプレートとして保存する。	10
		95	97-2003対応形式で保存する。	10
		97	OneDriveや外部記憶装置等に保存する。	10
		103	ワークシートにデータを追加する。	20
		104	連続データの入力、増減値の指定、書式のコピー、関数のコピーでオートフィルを使う。	20
		108	セルを切り取って貼り付ける、コピーして貼り付ける、貼り付けのオプションを利用する。	20
6		112	書式をコピーして貼り付ける。	15
		113	セルを挿入、削除する。	15
		115	ある単語を一斉に別の単語に置き換える、ある単語を含むセルを全て塗りつぶす等を実行する。	20
		118	フラッシュフィル機能を利用する。	20
		120	フォント書式、セルの塗りつぶしの色などを設定する。	20
		122	入力された文字を指示された位置に配置する。折り返し表示、インデント設定、セルの結合を利用する。	30
		126	桁区切り、%スタイルで数値を表示する。	20
7		128	範囲を指定して条件付き書式を適用する、ルールを編集する。	20
		136	元データを範囲指定して折れ線・縦棒・勝敗スパークラインを挿入する、軸の設定を行う。	20
		142	セル範囲に名前を設定する、関数の因数に名前を使用する。	30
		144	アウトラインを自動作成する。	30
		146	データを並び替えて集計の設定を利用する。	20
		151	ワークシートの表をテーブルに変換する。	30
		154	テーブルに名前をつける。	20

8	155	列見出し、フィールドを追加/削除する。	15
	156	テーブルクイックスタイルから選ぶ。	15
	157	テーブルスタイルをクリアする	15
	158	表示や集計方法を設定する。	15
	160	フィルタの実行、オートフィルタのオプションを利用してデータを抽出する。	20
	164	複数キーによる並べ替えを実行する	20
	168	デザイン/ツールの重複の削除を使う	20
9	171	四則混合と計算順序を理解して使う	20
	173	相対参照、絶対参照、複合参照を使う	30
	174	SUM関数を使う。	15
	176	AVERAGE関数を使う。	15
	177	MIN/MAX関数を使う。	15
10	178	COUNT関数を使う。	20
	179	COUNTBLANK関数を使う。	20
	180	SUMIF関数を使う。	20
	182	AVERAGEIF関数を使う。	20
	184	COUNTIF関数を使う。	20
11	186	UPPER/LOWER関数を使う。	20
	188	LEFT/RIGHT/MID関数を使う。	20
	190	TRIM関数を使う。	20
	191	CONCATENATE関数を使う。	20
12	195	範囲を正しく指定してグラフを作成できる。	30
	199	グラフの位置を調整できる	20
	200	項目軸を切り替えることができる。	30
	202	セル範囲を変更する	20
	204	デザインタブを利用してグラフの種類を変更する	20
13	206	グラフシートへの変更、オブジェクトへの変更を行う	20
	208	別のレイアウト・スタイルを適用する	20
	210	グラフ要素の表示・非表示や、グラフ要素の書式設定を変更する	30
14	216	画像を挿入する	15
	218	明るさ、コントラスト、彩度、アート効果、枠線、効果、トリミング効果等を付加する。	20
	222	図形やテキストボックスを挿入する	15
	225	図形やテキストボックスの書式を設定する	15
15	228	SmartArtグラフィックを挿入する	15
	230	SmartArtグラフィックの構成を変更する	15
	231	SmartArtグラフィックの書式を設定する	15
	233	複数のオブジェクトを管理する	15
	235	視覚に障害のあるユーザーにも使えるかチェックする	20